



平居 ゆかり 議員
無会派

問 Well-beingでまちづくりを

答 デジタルの力を活用

○「**Well-Being** 指標」を活用したまちづくりの視点から以下を問う。

問 交通分野から、東部・北部ルートにおけるデマンド交通の実証実験運行概要の内容と、南部ルートを含めた広域実験の考えは。

答 **【市民生活部長】** 南部ルートは含めないが、きんちゃんバス運休を考慮し、運行曜日、時間、料金を決める。

問 教育支援センター（アクトタイプ）生徒用のスクールワゴンの考えは。

答 **【教育部長】** 計画はない。

問 不登校生徒およびアクティブ利用人数の動向は。

答 不登校児童生徒数は増加傾向。アクティブ登録人数に変化はない。

問 保育・子育て分野から保育士は足りているか。

答 **【健康福祉部長】** 配置基準は満たしている。

問 保育士資格のない保育補助職員はいるか。

答 会計年度任用職員15人、派遣職員14人。

問 令和8年度「子ども誰でも通園制度」への考えは。

答 既存の保育所活用と可能な民間事業所で実施。

問 保育士資格取得支援の考えは。

答 有効な施策ではあるが、現在は考えていない。

問 産休明け保育士の負担軽減の考えは。

答 他の職員がカバーできる配置を行い、負担軽減に努めている。

問 保育所や子ども園の広域利用への対応は。

答 市こども計画に方針を盛り込む。

問 行政サービス分野から、紙媒体に対するデジタル化およびコスト削減への方針は。

答 **【総務部長】** 保育所や小学校で、行事や説明会の案内やアンケートをシステム配信。収納課で、「**デジタルSMS**」を導入し、市税未納者へ通知。

問 DX分野において、本市の「誰一人取り残さないための取組」は。

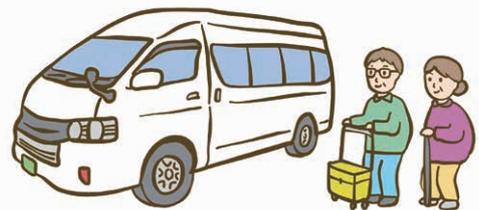
答 マイナカードの申請、健康保険証の登録、公金受取り口座のサポートを実施。

問 観光分野から、ヤトミアクアの在り方に対する考え方は。

答 **【市民生活部長】** 観光の柱として進め、本市のテレビ露出が市民の「精神的に良好な状態」が増すと確信。

問 「Well-Being指標」の活用について市長総括を。

答 **【市長】** デジタルの力を活用した、ずっと住み続けたいと思えるまちづくりを目指していく。



※ **Well-Being** (地域幸福度) 指標
デジタル庁が推奨する、市民の「暮らしやすさ」と「幸福感(Well-being)」を数値化・可視化した指標のこと。